

高校見学・説明会に行こう

1学期の中間テストを終え、一息ついているところでしょうか。定期テストが終わると、だらだらと過ごしてしまいがち。そんな自分に負けず、今日から勉強モードに戻り、計画的・効率的に学習ができる人が今後の学習のリズムがつくれ、受験でも成功するはずです。

今回は高校見学・説明会の話です。勉強をするのはもちろんですが、それと同じくらい大切なのが高校見学です。高校見学が本格化するのは夏休み頃からです。夏休みには必ず見学に行っておきたいのですが、志望校が決まっているならば早いうちに見学に行っておきたいと思います。なぜなら、夏休み以降はますます忙しくなり、本当に時間が足りなくなるからです。高校の説明会に行こうと思ったら、説明会の日が重なっていた…。定期テストの直前だった…。なんてことも。直前になって慌てないように、できるだけ多くの高校の説明会や授業見学・体験入学などに参加して、比較できるようにしておくことが大切です。

1. 高校見学の情報収集・申し込み

学校に届くポスターやチラシ、パンフレットは、皆さんに配布または学年フロアに掲示をしています。そこから申し込み等もできるようになっていますので活用してください。または、志望校等決まっているならば、その学校のホームページで調べるのもよいでしょう。志望校が全く決まっていない場合は、合同説明会に行ってみるのも良いかもしれません。

*事前申し込みが必要である場合

- ・インターネットでの申し込み → 各家庭のPCやスマートフォンで申し込んでください。
- ・中学校から申し込みするもの → 先生に相談してください。中学校から申し込みます。

最近、申し込みを必要とする高校が増えています。先着順となる場合が多いので、HP等をこまめにチェックしておきましょう。

2. 当日の注意事項

まず初めに、もっとも重要なことを。「学校見学は0次試験だと思え!」高校の先生はみんなのことをよく見ています。学校によっては、来校した人に名前をかいてもらうこともあります。そこで印象が悪いと受験で不利になってしまう可能性も…。きちんとした格好、態度、言葉遣いを心がけましょう。

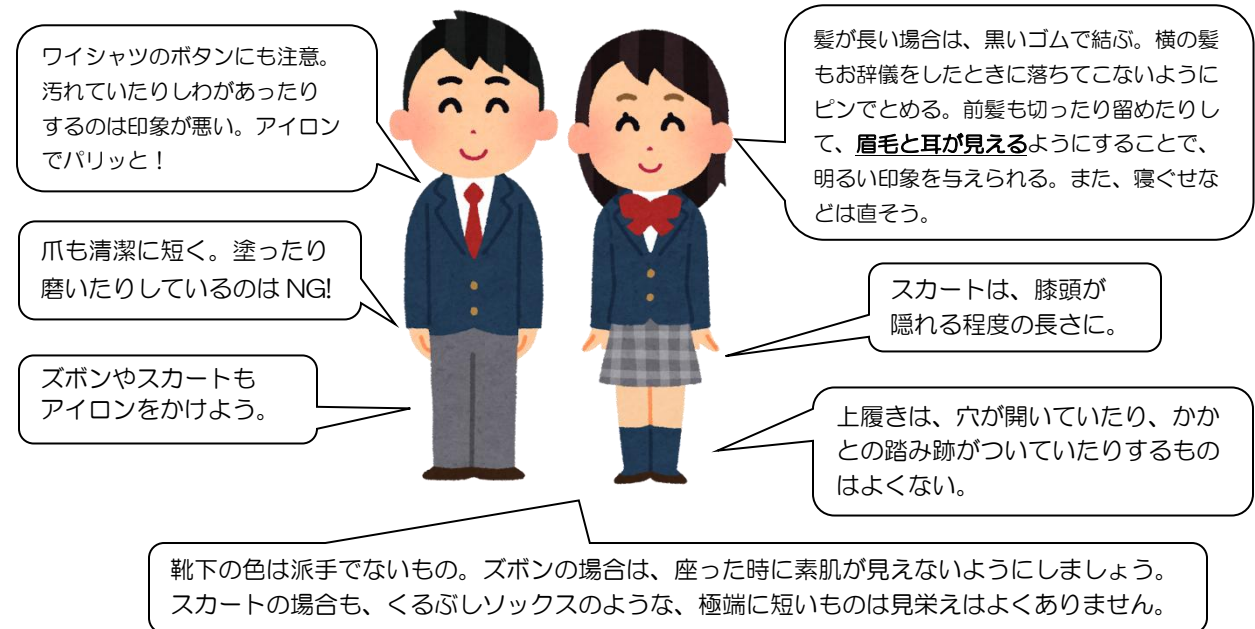
また、とある私立高校は、高校見学・説明会等に参加しないと受験できない学校もあります。そうでなくても、一度も訪問したことのない学校を受験して、入学してから「あれ、思ってた感じと違う…」なんてことも多々聞きます。自分の目で、しっかり確かめてきてください。

①持ち物

- ・カバン（パンフレットなどをもらえるので入るような大きさ。いつもの通学カバンがおすすめ。アクセサリ類は基本付けない。）
- ・生徒手帳（身分証明） ・筆記用具 ・メモをするもの ・交通費
- ・その高校のことを事前に調べたメモ（交通経路・駅からの地図・住所や電話番号など）
- ・上履き（履きつぶしていないきれいなもの）と袋（私立高校では不要の学校もある。）
- ・私立高校では相談をすると、現在の通知表の評定（2年の成績）をもとに合格の可能性や今後のアドバイス等をくださったりします、評定はすぐに答えられるようにしておきましょう。

②身だしなみ

基本的には制服で行きましょう。ポイントは「受験に向かう気持ちの表れ」と「清潔感」です。下の絵とコメントを参考に、受験にふさわしい身だしなみで行きましょう。



③時間

遅くとも説明会開始の10分前には着くように、家を出発しましょう。自転車で行ける範囲の高校でも、絶対に自転車では行かないこと。保護者と行く場合でも、車ではなく、通学経路や時間を確認しながら。必ず公共の交通機関を利用して行きましょう。

④参加の仕方

目的意識・意欲をもって参加しましょう。高校選びに自分が何を重視するのかを考え、見ておきたいもの、知りたいこと、質問したいことを前もって考えておきましょう。そして学校見学は、できるだけ保護者と一緒に行きましょう。友達と行くのはお勧めしません。友達と仲良く、楽しくワイワイ行くのは違います。自分の進路は自分で決めるもの。そこを忘れないように!

⑤終了後

説明されたことや自分の感じたことなどはしっかり記録し、いただいた資料はきちんと保管しておきましょう。何校か訪問して比較をすると、それぞれの特徴が見えて、志望の高校がしほりやすくなります。

あなたが気に入る学校は絶対あるはず。高校に実際に訪れ、見つけてみよう!!